

「家読(うちどく)で 子どもと学校と 地域が変わる」

講師

朝の読書推進協議会顧問
家読推進プロジェクト代表

佐川 二亮 氏



講師紹介

昭和22年、福島県生まれ。(株)トーハンで「トーハン週報」等の出版情報誌の編集に携わる。平成7年より「朝の読書」を全国に広める運動に取り組む。平成18年、「朝の読書」運動の延長として、「家読(うちどく)」運動を立ち上げる。

著書に『写真集作家の肖像』、共著に『朝の読書はもうひとつの学校』、企画出版に『ダモイ遙かに』(辺見じゅん著)など多数。

期日 : 平成21年10月25日(日)

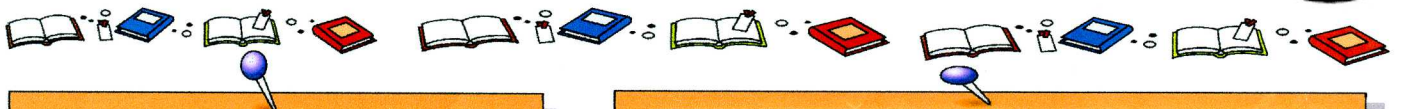
時間 : 14:15~16:00

会場 : 大田市立五十猛小学校



参加費 : 無料 **申し込み** : 不要

問い合わせ先 : 0854-87-0626(五十猛小)



家読とは？

「家庭での読書」の略。家族で読書の習慣を共有し、気持ちを通わせるきっかけになる等と注目されている。

全国で取り組まれており、本年3月に示された「島根県子ども読書活動推進計画」においても、その意義が示されると共に、具体的施策の一つとなっている。

お知らせ

五十猛小は、「学校図書館パワーアップ事業(県教委)」の指定を受け、今夏、アドバイザーの助言、および地域や保護者の協力を得、学校図書館を全面リニューアルしましたので、ぜひご覧ください。

※本事業実施団体

五十猛町社会福祉協議会、五十猛小学校教育後援会
いそたけ町づくりセンター、五十猛小学校